

第1回 向陽学府小中一体校建設検討会 会議概要

1	開催日時	令和4年2月24日(木)
2	開催場所	磐田市役所西庁舎 3階 304・305 会議室
3	出席者(向陽学府小中一体校建設検討委員)	
	学識経験者	千葉大学大学院工学研究科教授
	地区代表	向笠地区長 向笠地区住民代表 大藤地区長 岩田地区長 岩田地区住民代表
	保護者代表	向陽中学校PTA代表 向笠小学校PTA代表 大藤小学校PTA代表 向笠幼稚園PTA代表 大藤こども園PTA代表 岩田こども園PTA代表
	学校・園代表	向陽中学校長 向笠小学校長 大藤小学校長 岩田小学校長 向笠幼稚園長 大藤こども園長
	県教委	義務教育課指導監
4	出席職員	教育長 教育部長 教育総務課長 教育総務課 施設管理G長 学校教育課長 学校教育課 課長補佐 地域づくり応援課 課長補佐 福祉課 課長補佐 高齢者支援課 地域包括ケア推進G長
5	事務局	学府一体校推進室
6	設計者	株式会社山下設計 3人

会議概要

1 委嘱状交付

検討会に先立ち、教育長から委員を代表して向陽中学校PTA代表松下様に委嘱状が交付されました。

2 委員自己紹介

3 教育長挨拶

わたくしどもは、地域の子どもたちと一緒にこれから21世紀に向かって地域の特性を生かして、「日本一優しさが育たつ学校」ができることを望んでおります。近年のコロナ禍は本当に厳しいです。幼稚園でもそうですし、小・中学校もそうです。人と人との繋がりや関わりが、これから何より大事になってくるのではないかと考えております。それをより大切にしていきながら、この向陽学府がより輝くときが今来たというふうに考えている次第です。自己紹介の中で、いろんな方から話が出ていますが、よりよい学校にしていきたいと、そういう思いで皆さんお集まりいただいておりますけれども、ぜひとも、夢を実現できるよう、皆様方のお力をお借りさせていただ

きたいなと思っているところでもあります。本日はよろしく願いいたします。

4 議事

今回は、はじめに事務局からこれまでの経過や検討会の目的、すでに策定した基本構想、基本計画について説明をしました。

その後、山下設計から設計業者選定時に提出された技術提案書の説明を聞き、検討委員から意見をいただきました。

検討委員からの主な意見は次のとおりです。

○職員室について

- ・ 県教委や事務所主催の研修がオンラインミーティングになることが多くなった。コロナが収束しても同じような形で行うことが予想される。研修を校内で行うことになった場合に備えて、オンラインミーティングができるようなブースのようなものが必要になってくる。

○駐車場の確保や周辺の整備について

- ・ 駐車場の確保や保護者の送迎用のスペースの検討をしてほしい。
- ・ 安全な通学路の検討について同時進行でお願いしたい。

○施設の維持管理について

- ・ 何十年も地区のシンボルである施設とするには、維持管理が重要なポイントだと思う。

○その他

- ・ 子どもの安全、セキュリティについて一番に考えてもらいたい。
- ・ 人々が住みたくなくなるような、また集まってくるようなシンボルを作ってもらいたい。

今後は、具体的なテーマを決めながら、設計案については協議をしながら引き続き意見をいただいでいく予定です。